



広島市食検だより

2024年9月 第78号

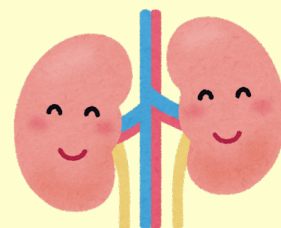


いろいろな病変 腎臓編



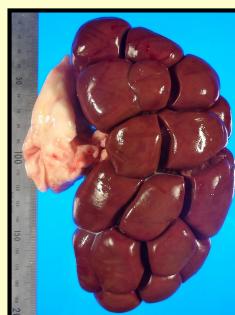
腎臓の主な働き

- 血液中の老廃物や塩分をろ過し、尿として身体の外に排出する働き
- 体内の水分量や塩分量を調節することで、身体のバランスを一定に保つ働き
- ホルモンを分泌することで、血圧や赤血球の産生を調整する働き

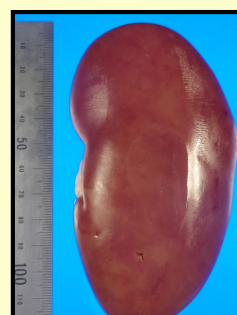


ウシとフタの腎臓

- 腎臓は、身体の左右に一つずつある臓器です。
- ウシの腎臓は、フドウの房のような見た目をしています。
(内部構造は異なるが、クジラやイルカもフツフツ)
- フタの腎臓は、表面が滑らかで、マメのような見た目をしています。



ウシの腎臓

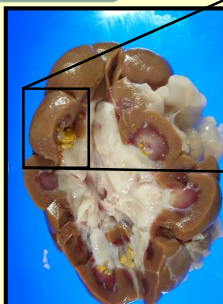


フタの腎臓

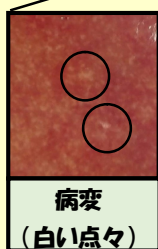
いろいろな病変



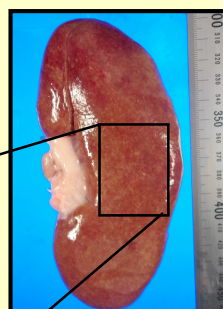
リポフスチン沈着症
(腎臓が真っ黒)



尿石症
(腎臓に石)



病変
(白い点々)



間質性腎炎
(表面に白い点々)



のう胞腎
(腎臓に球状の袋)

- これらの病変が見つかった場合には、その腎臓は廃棄されます。
- 重度な腎疾患が疑われた場合には、血液検査や精密検査を行い、尿毒症(排出されるはずの老廃物が血液に貯まった状態)ではないか確認をします。